

外部資金による研究開発

防災科研では、これまでのポスターで紹介した研究の他に防災分野における国の中核研究機関として、国からの委託研究や競争的研究資金による研究にも積極的に参画しています。研究概要や研究成果報告書等はホームページより公開しています。

外部資金による主要な研究開発プロジェクト

(独立行政法人化以降、代表機関として参画したもの)



【文部科学省からの委託研究】

2002. 8－2007. 3 大都市大震災軽減化特別プロジェクト(通称「大大特」)
(「リサーチレボリューション2002」の一環)

- I 地震動(強い揺れ)の予測「大都市圏地殻構造調査研究」
- II 耐震性の飛躍的向上「震動台活用による耐震性向上研究」
- III 被害者救助等の災害対応戦略の最適化「災害対応戦略研究」
 - 1. 震災総合シミュレーションシステムの開発
 - 2. 大都市特性を反映する先端的な災害シミュレーション技術の開発
- IV 耐震研究の地震防災対策への反映「地震防災統合化研究」

2003. 4－2008. 3 高度即時的地震情報伝達網実用化プロジェクト
(「経済活性化のための研究開発プロジェクト」の一環)

【文部科学省・科学技術振興調整費による研究】

- 1999. 7－2005. 3 アジア・太平洋地域に適した地震・津波災害軽減技術の開発とその体系化に関する研究
- 2004. 7－2007. 3 危機管理対応情報共有技術による減災対策
- 2004. 11－2005. 3 平成16年新潟県中越地震に関する緊急調査研究
- 2006. 2－2006. 3 2005-06冬期豪雪による雪害対策に関する緊急調査研究
- 2006. 7－(2008. 3) アジア防災科学技術情報基盤(DRH)の形成
- 2006. 7－(2011. 3) 統合化地下構造データベースの構築
- 2007. 5－(2008. 3) 2007年能登半島地震に関する緊急研究



NIED

独立行政法人 防災科学技術研究所

〒305-0006 茨城県つくば市天王台3-1 Tel 029-851-1611

